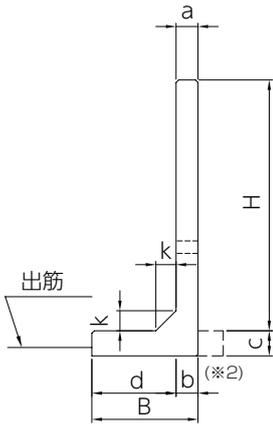


# 水' LL-II (L型水路)

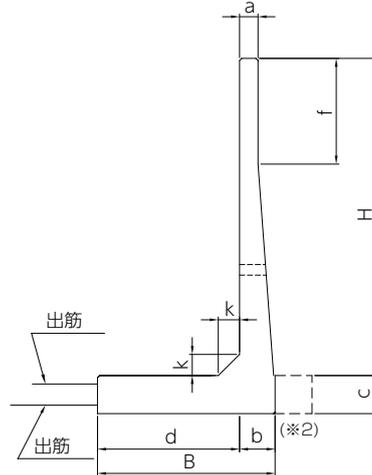
現場打部の調整で水路幅を自由に設定できます。左岸と右岸の高さが異なっても、施工可能です。  
底面浸透浄化水路も可能です。天端の勾配加工が可能です。

## 水' LL-II の形状寸法

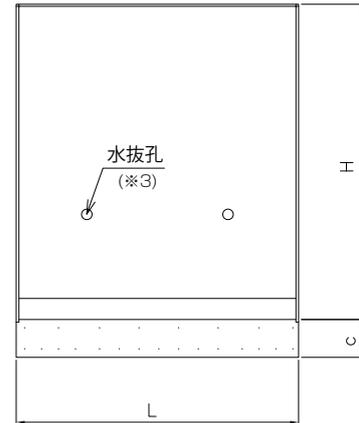
タイプ A 側面図



タイプ B 側面図



正面図



K

水路

形状寸法 (mm)										参考質量 (kg)
形状	H	B	a	b	c	d	f	k	L <sub>(※1)</sub>	
Aタイプ 出筋 シングル	600	480	80	80	120	400	-	150	2000	560
	700									600
	800									640
	900									680
	1000	600	100	100	120	500	-	150	2000	880
	1100									930
	1200									980
	1300									1030
	1400									1080
1500	720	120	120	135	600	-	150	2000	1390	
1600									1450	
Bタイプ 出筋 ダブル	1700	740	120	140	155	600	700	150	2000	1640
	1800						800			1690
	1900						800			1940
	2000	810	120	160	175	650	900	150	2000	2000
	2100						1000			2050
	2200						700			2450
	2300	890	120	190	205	700	800	150	2000	2510
	2400						900			2570
	2500						1000			2630
	2600						600			3450
	2700	1000	120	250	265	750	700	150	2000	3510
	2800						800			3570
	2900						900			3620
	3000						1000			3680

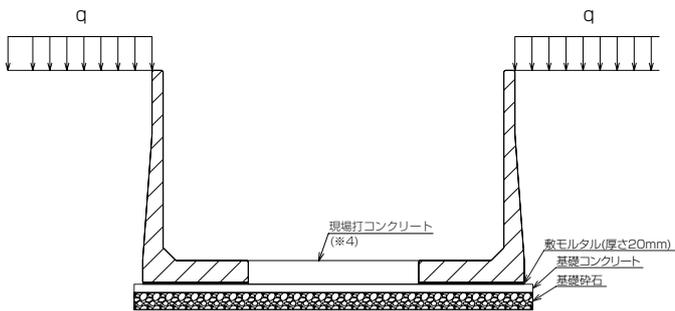
※1:Lは、1mまで短くすることは、可能です。出し筋との関係がありますので、L調整が必要な場合は、ご用命ください。

※2:浮力止の対応も可能です。

※3:水抜孔の取り付けも可能です。

# 水' LL-II (L型水路)

## 水' LL-II (L型水路) 設計条件



側載荷重	$q=10\text{kN/m}^2$
鉄筋コンクリートの単位体積重量	$\gamma_c=24.5\text{kN/m}^3$
土の単位体積重量	$\gamma_s=19.0\text{kN/m}^3$
土の内部摩擦角	$\phi=30^\circ$
壁面摩擦角(2/3 $\phi$ )	$\delta=20^\circ$
コンクリートの設計基準強度	$\sigma_{ck}=35\text{N/mm}^2$
コンクリートの許容曲げ圧縮応力度	$\sigma_{ca}=12\text{N/mm}^2$
鉄筋の許容引張応力度	$\sigma_{sa}=160\text{N/mm}^2$

※4: 現場打コンクリート部は、製品からの出し筋に所定の鉄筋を配置する。

## 水' LL-II (L型水路) 据付歩掛

(10個当たり)

呼び名 (H)	製品質量 (kg/個)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	据付クレーン		接合部 材料費率						
					賃料(日)	規格							
600	560	0.36	0.36	0.71	0.36	バックホウ(クレーン機能付) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 2.9t 吊り	1						
700	600												
800	640												
900	680												
1000	880												
1100	930	0.38	0.38	0.96	0.38	ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 25t 吊り							
1200	980												
1300	1,030												
1400	1,080												
1500	1,390	0.42	0.42	1.04	0.42								
1600	1,450												
1700	1,640												
1800	1,690	0.45	0.45	1.14	0.45								
1900	1,940												
2000	2,000												
2100	2,050	0.48	0.48	1.43	0.48								
2200	2,450												
2300	2,510												
2400	2,570												
2500	2,630	0.53	0.53	1.58	0.53								
2600	3,450												
2700	3,510												
2800	3,570	0.59	0.59	1.76	0.59								
2900	3,620												
3000	3,680												
2800	3,570	0.67	0.67	2.33	0.67								
2900	3,620												
3000	3,680												

(注) 1) 本歩掛は、農林水産省土地改良工事積算基準(土木工事)[平成28年度]-水路用鉄筋コンクリートL形ブロック機械据付を参考に設定したものである。

2) 敷モルタル等の据付調整材は、材料費のみ別途計上する。

3) バックホウおよびラフテレーンクレーンは賃料とし、規格は上表を標準とする。  
現場条件により上表より難しい場合は、別途考慮する。

4) 本歩掛に床掘り、基礎(基礎砕石、均しコンクリート)、現場打底版工(コンクリート、鉄筋)、埋戻し、残土処理は含まない。

5) 本歩掛に現場打コンクリート部のコンクリート工、鉄筋工、型枠工は含まない。

6) 接合にモルタルを使用する場合は、接合材料費として、労務費の合計に上表の率を乗じた金額を計上する。  
なお、モルタル以外の接合材を使用する場合は、材料費のみ別途計上する。

7) バックホウ運転単価(1日当り)は、下表により算出する。

バックホウ規格	名称	単位	数量
バックホウ(クレーン機能付) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 2.9t吊り	運転手(特殊)	人	1.00
	燃料費(軽油)	リットル	107
	バックホウ賃料	供用日	1.35

K

水路